

Rotary



ROTARY INTERNATIONAL 2720

玉名ロータリークラブ週報

2020
~
2021



ロータリーは機会の扉を開く

R I 会長	■	ホルガー・クナーク
地区ガバナー	■	硯川 昭一
会長	■	大石 勉
幹事	■	杉谷 方英
公共イメージ委員長	■	宮本 徹

例会日 ■ 毎週木曜日 / PM12:30~13:30

例会場 ■ 〒865-0061 熊本県玉名市立願寺 50-1 司ロイヤルホテル内
TEL(0968)73-8888 FAX(0968)73-8008

事務局 ■ 〒865-0061 熊本県玉名市立願寺 540-1-102
TEL(0968)73-3399 FAX(0968)74-3939

令和3年6月17日 No.2499

玉名RCメールアドレス jimu@tamanar.club

ホームページアドレス <http://tamanar.club>

【会長の時間】大石会長

災害に備える

皆さんこんにちは。



熊本県は13日をもって、まん延防止等重点措置を解除致しました。

新規感染者数も1ケタ台で推移しており、県民の皆さんの自粛行動の成果が表れてきたものと思われまます。またワクチン接種も日々執り行われており、若い世代の方への接種も11月頃には終了するのではという報道もあります。

段々といい方向へ向かっているようですが、今現在においては病床使用率がまだ高い状態であり、私たちの日々の行動も慎重でなくてはなりません。できればこのままコロナに感染せず終息を迎えればという思いでございます。

さて今日はこれから本番になる大雨、また夏から秋にかけての台風接近等自然災害が起きやすい時期を前に、いつ起こるかわからない災害にどう備えるかという事を考えてみたいと思います。

まず皆さんはご自分が住んでいる所の最寄りの避難所はご存じですか。

例えば玉名市の避難所としては、玉名市文化センター、玉名市総合体育館、岱明ふれあい健康センター、横島町公民館、天水市民センター、天水体育館などがありますが、これらは一次避難所(拠点避難所)と呼ばれるもので災害発生が予見される時に早めに避難できるよう初期から開設される避難所です。

この他にも一次避難所の定員を超える人が避難した場合に、順次開設する二次避難所（各地小中学校や高等学校など）、土砂災害や津波、地震など切迫した災害の危険から命を守るために一時的に避難する指定緊急避難場所等があります。

平時の冷静な時、災害時にどこへ避難するのか、またどういう経路で避難するかを一度確認しておく、いざという時に慌てなくて済むと思います。

また電気やガス、水道などのライフラインが止まってしまったときに備えて、普段から飲料水や保存ができる食料などを備蓄しておきましょう。一般的には飲料水 3 日分（1 人 1 日 3 リットルが目安）非常食 3 日分（アルファ米などのごはん、ビスケット、板チョコ、乾パンなど）その他トイレットペーパー、ティッシュペーパー、マッチ、ろうそく、カセットコンロなどがあれば緊急時に助かると言われています。

災害が発生したとき、避難場所で避難生活を送ることになるかもしれません。

そんなときに困らないよう、非常時に持ち出すものをあらかじめリュックに詰めた非常持ち出し袋を準備しておき、いつでもすぐに持ち出せるようにしておくという事も防災意識の向上につながります。

非常持ち出し袋のチェックシートというものもございます。これを利用して緊急時の準備押しておけば、いざという時に慌てず冷静に行動出来ると思います。

また本年5月20日から、警戒レベルに対する非難情報の内容が変わったのはご存じでしょうか。警戒レベル4が発せられるまでに非難を完了させましょうという内容です。

何事も起こらずに済めばそれが一番なのですが、最近の気候変動は思いもよらぬ災害を引き起こす事があります。常に備えを怠らず自分と家族の身を守ることが重要でございます。

自分の身の安全は積極的に自分で守るという考えをもって、災害に対する備えを怠らないようにいたしましょう。

これを持ちまして本日の会長の時間とさせていただきます。

【幹事報告】杉谷幹事

○熊本城東 RC より例会取り止めのお知らせがきています。

6月28日（月）

○熊本東南RCより例会取り止めのお知らせが来ています。

6月30日（水）12：30～

○熊本南RCより例会取り止めのお知らせがきています。

6月21(月)12：30～

○熊本西南RCより例会取り止めのお知らせがきています。

6月24日(木) 定款第7条第1に基づき

○熊本中央RCより例会取り止めのお知らせがきています。

6月25日(金)



○熊本西RCより例会取り止めのお知らせがきています。

6月29日(火)

【委員会報告】堀本会長エレクト

先週木曜日例会の後に玉名女子高のインターアクト例会に参加してきました。インターアクトは山下先生が退任されましたので後任のお二人の女性の先生を紹介いただきました。

お二人の先生とも携帯の方も交換させていただきまして新しいインターアクトクラブとして先生および生徒の皆さんともお話をしてきました。

【出席報告】小山委員長

本日の出席	会員数	49 (43) 名	欠席者	浅地・福田・川上・古賀・児玉 平田・小関・志賀・品川・松本 西嶋・宮本・瀧川・田上・上村司 上田継・山田司・山田勝・吉田光 上田士・吉永・本田・山田邦・吉田光
	出席数	22 名		
	出席率	51.17%		
前回の出席	前回出席数	22 名	前回のメイクアップ	
	修正出席数	22 名		
	修正出席率	50.00%		
出席規定適用免除者		9名		

【本日のプログラム】1年を振り返って・各委員長



管理運営 堀本委員長

管理運営委員会はSAA、出席、親睦、プログラム、研修委員会をサポートするという役割を担っておりますが各委員会の皆さんの懇親を深めるのはなかなかできなかったのが残念ではありました。なかなかコロナの中でアドバイスができてなかったなと思いちょっと反省をしています。次年度会長するにあたってその辺も踏まえて反省とともに各委員会すべての委員会の皆さんとより良い例会づくりやクラブ活動をできればと思っております。



SAA 深見委員長

1年間お世話になりました。私は例会の進行は自分の思ったように上手にはできなかったなと思っています。またZOOMに関してはこれからも必要になってくると思いますが、初めての年度としてはいい勉強をさせていただきました。皆さんの評価はどうか分かりませんが私の中では頑張れたような気がします。ありがとうございました



出席、スマイル、メイクアップ 小山委員長

今年一年出席、スマイル、メイクアップの三つを担当させていただきました。まず出席に関しましてはコロナの影響でなかなか例会の開催も厳しかったのですが、出席率がなかなか上がらなかったことに反省しております。スマイルに関しましては出席率に連動して金額の方が上がらず、100万円の目標ではあったんですが残念ながら現在の所586000円という集計になっております。メイクアップ

については今年度玉名中央、荒尾、熊本南、人吉、人吉中央と計5か所メイクアップツアーを企画いたしました。コロナの影響もあって皆さんのご参加もちょっと少数ではございましたが、実施することが出来てよかったと思います。一年間ほんとうにお世話になりました。

プログラム 井上委員長（代読）

今年度もコロナ感染拡大で例会休会が続くプログラム委員長という意識が欠けていたところも沢山あり大石会長・杉谷幹事には大変ご心配をお掛けしたと思います。プログラムの手配が準備不足で反省ばかりしかありません。

クラブの例会や特別の会合のためにプログラムを計画し、準備し、手配する。

クラブがプログラムの実施を通じて、いかなる効果を上げているかを検討する委員会。

大石会長が委員長を引受ける際に教えて頂いたメッセージです。

最後になりいろいろ考えさせられました。ロータリー活動を熟知する貴重な経験をさせて頂いたと思います。今後活かしてまいります。ありがとうございました。



親睦活動 吉岡委員長

今年度の活動報告ですが新年祝賀会と誕生日結婚祝、この部分はできたと思いますが、それ以外のゴルフ大会、麻雀大会、家族バーベキュー例会、ボーリング大会など親睦事業が中止になりました。

一早くコロナが収束して皆さんで親睦活動ができるように願いたいと思います。皆様お世話になりました。ありがとうございました。



会員増強 浜田委員長

会員増強委員会からの報告をさせていただきます。本年度前期に坂本会員の1名入会、後期に荒木会員の1名の入会で本年度新規の会員2名の入会をいただきました。あと数名の入会希望の情報を頂いている方がいらっしゃいますので次年度の田中委員長の方に引き継ぎをきっちりさせていただきたいと思います。



奉仕プロジェクト 渡邊委員長

社会奉仕、職業奉仕、青少年奉仕、国際奉仕の奉仕委員会を終始監督する委員会なんですけど、コロナの影響でほとんど活動ができておりません。先ほど堀本会員からインターアクトの先生が交代されたという報告もありましたが、今後奉仕活動が再開できることを期待してクラブで協力して奉仕活動を続けてほしいと思います。



国際奉仕 田中委員長

国際奉仕委員会をご存知の通りコロナが蔓延して何も活動は行っていません。国際理解、親善、平和を推進するための活動を模索するという任務を来年度も引き継いで次年度深見院長の願いを叶えるべく副委員長として来年度も頑張りたいと思いますので皆様のご協力をよろしくお願いします。



ロータリー財団・米山記念奨学 鶴田委員長

本年度はやはりコロナ感染症の影響で、まず10月3日の財団部門研修セミナーが中止になって出席できず例会でも報告ができませんでした。次に米山記念奨学委員会では例年10月に奨学生による卓話を小関副委員長に手配して頂く予定でしたが、やはりこれも出来ませんでした。しかし10月22日に例会で少々お時間を頂いて米山記念奨学会について簡単ですが紹介させていただきました。

ロータリー財団委員会では11月に講師として伊牟田氏をお招きして主にグローバル補助金と地区補助金についての卓話を開催することができました。続く2月の地区補助金管理セミナーでは地区からクラブ1名の参加をとのことから堀本会長エレクトが参加されました。最後に本年度ロータリー財団の年次基金に対して会の皆様に一人100ドルの寄付をいただくことができました。皆様のご協力に大変感謝申し上げます。以上活動報告を終わりますが、今後も米山記念奨学会とロータリー財団について会の皆様の理解が深まるよう努めて参りたいと思いますのでどうぞよろしくお願いいたします

クラブ戦略計画 大石委員長

11月に皆さんとクラブフォーラムをさせていただいて、その結果を皆様方にメールで配信いたしました。コロナの時期というのはある意味非常時ということでありまして、まずはクラブがきちんと運営していくということを第一に考えて欲しいと言うことを思いました。3年後5年後も大事だけでも今年来年そのクラブがちゃんと継続運営されていくということがまずは大事ではないかということです。その中でもやはり将来のことを考えることは非常に大事なことで、クラブの問題点あるいはこうすればもっと良くなるのについて話を皆さんから吸い上げて実行させていければよかったなと思っています。



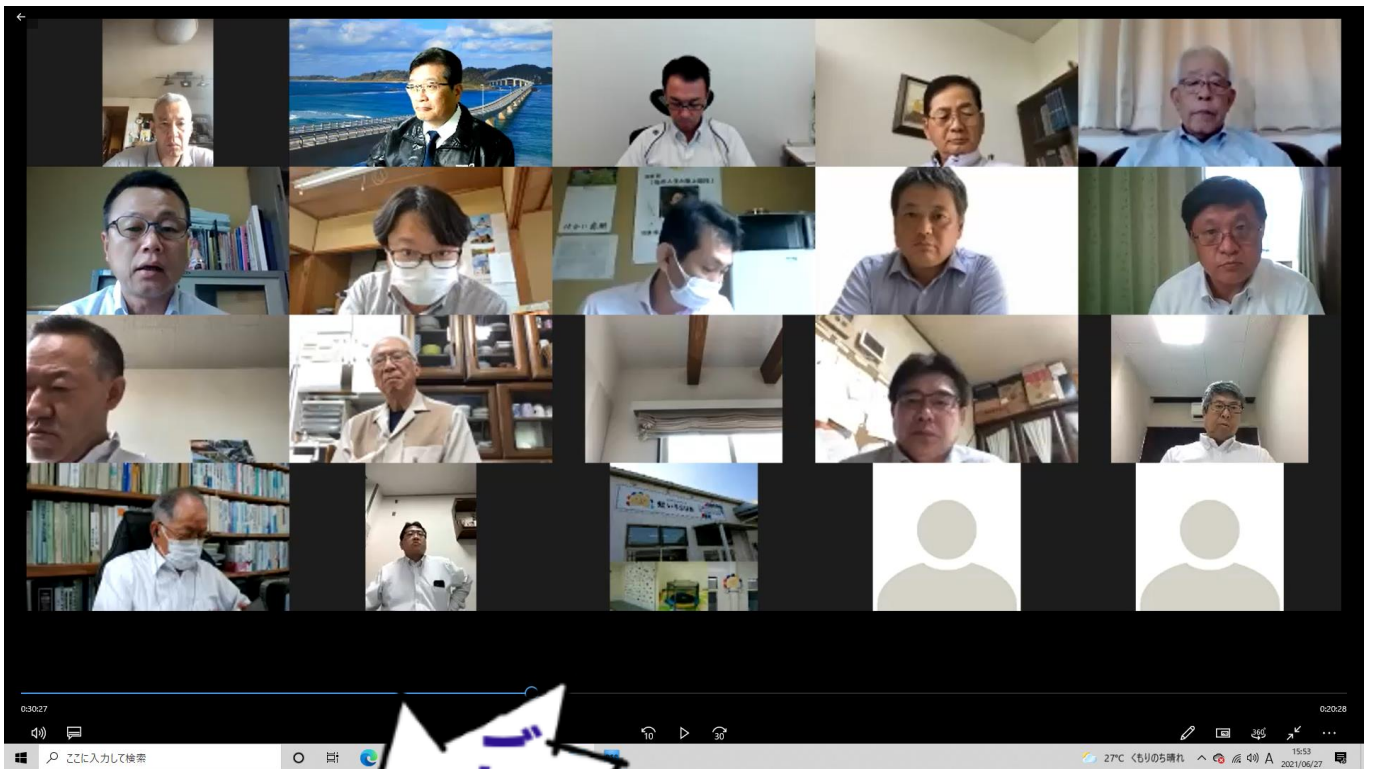
特別役員 中嶋一了

3年前にガバナー補佐経験した時に、「髪の毛を向けても気を抜くな！」と言われた言葉が印象に残っていて、まさに今気を抜くなという時期じゃないかなと思います。こうやってリモートで皆さん参加して頂けるというのはやっぱりロータリーに気を抜かないで本気で接している方ばかりじゃないかという気がいたしておりますこういう事態に非常に心強い感じです。



特別役員 田原豊昭

会長幹事ご苦勞様でした。色々やりにくかったこともあったんだろうと思うし、我々もこういうズームでやるのも教わったし非常に感謝しております。今年一番の収穫は、私これ（ZOOM）です。これでできることをこれから先だんだん広めていきたいようにも思っています。スマイル委員長もコロナの中でこれだけ集めてのは本当に良いことで感謝しております。まだまだこれからありますのでしっかり頑張ってください。



ご苦労様
でした

